



SAKUSHIN GAKUIN
UNIVERSITY COLLEGE

2027年度（令和9年度）

・社会人選抜

学生募集要項

幼児教育科

作新学院大学短期大学部

〒321-3295 栃木県宇都宮市竹下町 908
TEL.028-667-7111(代表)／FAX.028-667-7110

【入試に関するお問い合わせ】
TEL 028-670-3655

<https://www.sakushin-u.ac.jp/>

目 次

アドミッション・ポリシー	1
出 願 資 格	1
大学入学までに身につけておくべき主な科目の内容	1
募 集 人 員	2
入 学 試 験 日 程	2

1. 出 願 資 格	3
2. 募集人員・日程	3
3. 出 願 手 続	3
4. 選 抜 方 法	5
5. 合 格 発 表	5
6. 学業奨学生制度	5

学 業 奨 学 生 制 度	5
長 期 履 修 制 度	7
入 学 手 続	8
学 費	8
入学辞退及び学費の返還	8
出 願 の 注 意	9
受 験 の 注 意	9
試 験 場 案 内	10

■この要項には、出願から入学手続きまでのすべての事項が記載してあります。指示に従い、書き違い、思い違い等のないように十分注意してください。

なお、「受験の注意」や「試験場案内図」等が記載されますので、試験当日、持参すると便利です。

■入学志願票等に記載された個人情報、入学試験実施のための事務手続及び可否等の連絡、合格後における入学手続等の事務手続及びその連絡のために利用します。

アドミッション・ポリシー

幼児教育科は、以下のような人材を求めている。

【知識・技能】

1. 幼児教育の専門的知識・技能を学ぶための基礎的学力のある人

【思考力・判断力・表現力】

2. 幼児教育を学ぶのに必要なコミュニケーション能力のある人
3. 保育者としての資質を身につけ、社会に貢献したいと考えている人

【主体性・協働性】

4. 協調性があり、他者への思いやりのある人
5. 建学の精神である「作新民」に共感して、自ら成長する意欲のある人
6. 教育理念である「自学・自習」「自主・自律」に共感して、主体的に学ぶ意欲のある人

出願資格

本学に入学を志願することのできる方は、次のとおりです。

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者
5. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和9年3月修了見込みの者
6. 文部科学大臣の指定した者
7. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者（大学入学資格検定合格者を含む）
8. 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
9. 本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和9年4月1日までに18歳に達する者

大学入学までに身につけておくべき主な科目の内容

高等学校における基礎的な学力・実技能力、又は、得意分野に関する優れた学力・実績を身に付けていること。

【国語】

基礎的な国語の知識、特に現代文の確かな知識。
口頭や文章でコミュニケーションをとるための
思考力・表現力

【外国語（英語）】

基礎的な英語力

【音楽】

基礎的な音楽的表現力や技能

【美術】

基礎的な造形能力、創造力

【保健体育】

基本的な運動能力

【職業学科（専門高校）】

得意分野に関する優れた学力・実績

【総合学科】

得意分野に関する優れた学力・実績

募集人員・入学試験日程

募集人員 60 名

学 科	総合型選抜	学校推薦型選抜		一般選抜	特色選抜	社会人選抜
		一般推薦	指定校推薦			
幼児教育科	15 名	35 名		10 名	若干名	若干名

入学試験日程

入試区分		出願手続期間 (締切日必着)	試 験 日 【会場：本学】	選抜方法・試験科目	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)
総合型選抜	第 1 回	9 月 28 日(月)～ 10 月 7 日(水)	10 月 17 日(土)	・個別面接 ・書類審査 (志望理由書 課題レポート 調査書)	11 月 2 日(月)	11 月 4 日(水)～ 11 月 17 日(火)
	第 2 回	11 月 16 日(月)～ 12 月 2 日(水)	12 月 12 日(土)		12 月 18 日(金)	12 月 21 日(月)～ 1 月 12 日(火)
	第 3 回	1 月 25 日(月)～ 2 月 10 日(水)	2 月 19 日(金)		2 月 26 日(金)	3 月 1 日(月)～ 3 月 16 日(火)
学校推薦型選抜	一般推薦	11 月 2 日(月)～ 11 月 11 日(水)	11 月 21 日(土)	・個別面接 ・書類審査 (志望理由書・調査書)	12 月 1 日(火)	12 月 2 日(水)～ 12 月 15 日(火)
	指定校推薦			・グループ面接 ・書類審査 (志望理由書・調査書)		
一般選抜 (奨学生選抜試験を兼ねる)		1 月 5 日(火)～ 1 月 20 日(水)	2 月 2 日(火)	「英語」※1 英語コミュニケーション I・II、論理・表現 I 「国語」※1 現代の国語、言語文化 (古文・漢文を除く) ・書類審査 (志望理由書・調査書)	2 月 16 日(火)	2 月 17 日(水)～ 3 月 2 日(火)
特色選抜		2 月 4 日(木)～ 2 月 24 日(水)	3 月 3 日(水)	・個別面接 ・書類審査 (志望理由書 課題レポート 調査書)	3 月 5 日(金)	3 月 8 日(月)～ 3 月 16 日(火)
社会人選抜		11 月 16 日(月)～ 12 月 2 日(水)	12 月 12 日(土)	・個別面接 ・書類審査 (志望理由書 課題レポート 調査書)	12 月 23 日(水)	12 月 24 日(木)～ 1 月 19 日(火)

※1：英語、国語は、それぞれ記述式問題を出題

※入学辞退期限：3 月 25 日(木) 16 時まで（ただし、一般選抜・社会人選抜の合格者のみ）

社会人選抜

1. 出願資格

- ① 高等学校卒業、または同程度の学力を持ち、社会人として就労経験を持つ方
- ② 令和8年4月1日の時点で満21歳以上の方
- ③ 本学専願者

2. 募集人員・日程

入試区分	募集人員	出願手続期間 (締切日必着)	試験日	試験場	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)
社会人選抜	若干名	11月16日(月)～ 12月2日(水)	12月12日(土)	本学	12月23日(水)	12月24日(木)～ 1月19日(火)

3. 出願手続

(1) 出願期間 (締切日必着)

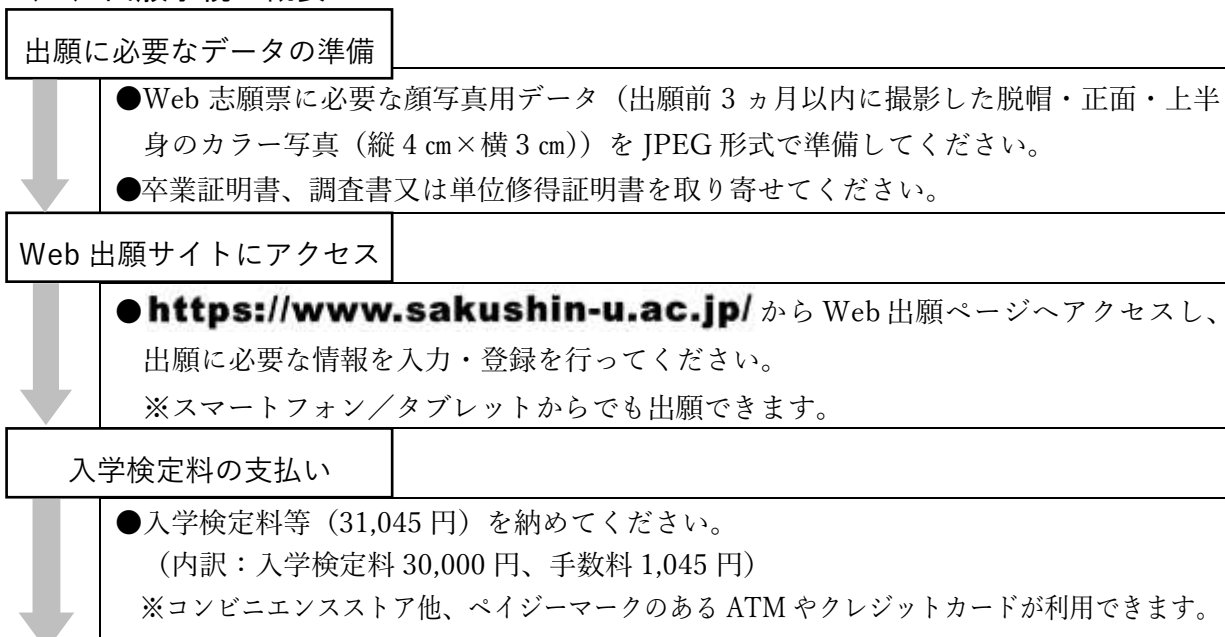
Web 出願登録及び 入学検定料支払い期間	令和8年11月16日(月)10時～令和8年12月2日(水)15時
出願書類の送付期限	令和8年12月2日(水)16時(必着) ※期限が迫っている場合は、郵便局に配達日時を確認の上送付してください。

出願手続は、Web 出願サイトへの情報登録だけでなく、入学検定料の支払い及び提出書類の郵送(必着)を期間内に行うことで出願が完了します。上記期間後に到着した出願書類は受理できません。ただし、提出書類が出願期間内に到着する見込みがないと予測される場合や持参の場合は、直接本学の窓口を持参してください。

窓口受付時間

平日：9時～16時 ※土曜日・日曜日・祝日は窓口業務を行っておりません。

(2) 出願手続の概要



出願書類等の印刷	 ●「Web 志願票」、「宛名ラベル」をダウンロード印刷してください。 ※ご自宅にプリント環境がない場合は、コンビニエンスストア等のプリントアウトサービスをご利用ください。
必要書類の郵送	●レターパックライトをご用意いただき、「Web 志願票」とその他必要書類一式を入れ、「宛名ラベル」を貼りつけ、郵送してください。

(3) 出願登録に必要なパソコン等の動作環境

【利用環境】

Windows：Edge 最新版, Firefox 最新版, Chrome 最新版

mac OS：Safari 最新版, Firefox 最新版, Chrome 最新版

iOS 最新版：Safari 最新版

Android 最新版：Chrome 最新版(※Android に標準装備されているメーカー独自のブラウザには対応していません。)

【PDF の閲覧・印刷環境】Adobe Acrobat Reader 最新版

(4) その他留意事項

- ・必ず最初に Web 出願サイトにある「出願手順」「検定料の支払い手順」「必要書類の送付手順」等に目を通してください。
- ・Web 出願サイトでは、環境依存文字・外字は使用できません。常用漢字などの類字を使用してください。日本以外の国籍の方は、パスポート（または在留カード）に記載されている英字氏名を使用してください。
- ・出願登録の完了後に登録情報を変更できませんので、間違いがないか十分に確認してください。
- ・入学検定料支払い前に間違いに気が付いた場合は、入学検定料を支払わずに、最初から登録をやり直してください。
- ・「出願受付番号」は、受験番号ではありません。
- ・Web 出願サイトでの出願登録完了後、支払期限までに入学検定料の支払い手続きが行われなかった場合、出願受付は完了しません（キャンセル扱いとなります）。
- ・写真は本人確認を行うには適切でないと判断された場合、再提出をお願いすることがあります。
- ・出願登録及び入学検定料の支払いを行っただけでは、出願手続き完了にはなりません。出願書類等を取りそろえ、必ず期間内に到着するよう送付してください。
- ・出願期限直前はアクセスが集中することがありますので、十分に余裕をもって手続きを行ってください。

(5) 出願書類一覧

提出書類	注意事項
入 学 志 願 票	Web 出願システムから A 4 サイズで印刷してください。
卒 業 証 明 書	最終出身学校のものを提出してください。(高等学校又は大学卒業証明書等)
調 査 書	最終出身学校長が証明した調査書（厳封したもの）を提出してください。 卒業後の年数経過等により出身学校からの調査書が発行されない場合は、「成績証明書」又は「単位取得証明書」と「発行ができない旨の証明書」を提出してください。
志 望 理 由 書 (様式 1 - 1)	本学所定の用紙（ダウンロード・印刷したもの）で本人が作成したもの。
課 題 レ ポ ー ト (様式 1 - 2)	本学所定の用紙（ダウンロード・印刷したもの）で本人が作成したもの。

履 歴 書	様式は特に定めません。
宛名ラベル(貼付用)	Web 出願システムから A 4 サイズで印刷してください。

4. 選抜方法

個別面接、書類審査（志望理由書及び課題レポート）及び調査書等の総合評価により判定します。

（1）試験日程・試験科目等

試 験 日	時 間	試験科目等	配点	備 考
12 月 12 日（土）	9：40 ～ 9：50	（受験の注意）		
	10：00 ～ （15～25 分程度）	個別面接	50 点	

※書類審査（志望理由書 20 点、課題レポート 30 点）は、配点 50 点

（2）試験場（9 ページを参照）

作新学院大学短期大学部（宇都宮市竹下町 908）

5. 合格発表

- （1）発表は、合否にかかわらず本人宛に郵送で通知します。掲示による発表は行いません。正式な発表は合格通知書等の発送をもって行いますが、インターネットによる合否照会が利用できます。
- （2）合格者には「合格通知書」「入学手続に関する書類」を郵送します。
- （3）合格通知書等は、原則として出願時に登録いただいた文字を使用します。
- （4）電話による合否の確認、操作方法等の問い合わせには応じることができません。
- （5）入学手続等については、以下を参照してください。

6. 学業奨学生制度

社会人選抜合格者は、奨学生選抜試験を受験することにより、成績得点率を基準とする学業奨学生制度の対象となります。（詳細については 6 ページを参照）

学業奨学生制度

この制度は、受験者の入学試験科目の成績得点を基準とする学業奨学生制度です。なお、この制度には、返還義務はありません。

1. 内 容

- ・学業特待奨学生 入学料全額（300,000 円）と授業料全額（600,000 円）の計 900,000 円を免除します。
- ・学業奨励奨学生 入学料全額（300,000 円）を免除します。

区 分	奨学生数	免除内容	初年度学納金
学業特待奨学生	2 名	入学料（300,000 円） 授業料全額（600,000 円）	440,000 円
学業奨励奨学生	10 名	入学料（300,000 円）	1,040,000 円

※学業特待奨学生は、2 年次進級時に成績の評価に基づいて資格の見直しを行います。

2. 選抜対象となる試験

- ・「奨学生選抜試験」を兼ねている「一般選抜」を受験してください。
- ※ 総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人選抜に合格し、入学手続（入学手続書類の提出および学納金の納付）を行った方も受験できます。（検定料は不要です。）

3. 選抜方法

- ・「学業特待奨学生」は、英語・国語の 2 科目合計の得点率が 80%以上を取得した上位 2 名が対象です。
- ・「学業奨励奨学生」は、英語・国語の 2 科目合計の得点率が 60%以上を取得した上位 10 名が対象です（学業特待奨学生の対象者を除く）。
- ※ 総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人選抜に合格し、入学手続を行った方で奨学生として該当しなかった場合でも、当初に合格した入学試験の結果には影響しません。
- ※ 奨学生選抜の選抜結果については、奨学生選抜該当者のみに通知書を郵送いたします。

4. 申込方法

- （1）一般選抜の受験者
 - ・奨学生選抜に際しての特別な手続は必要ありません。
 - ・一般選抜合格発表と同時に選抜されます。
- （2）総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人選抜の入学手続完了者
 - ・合格通知書と一緒に送付される「奨学生選抜試験受験要項」をよく読み、Web 出願サイトにて登録してください。検定料は不要です。

5. 奨学生の初年度学納金

奨学生の学納金の納入は、1 年次は入学手続時、2 年次は当該年度の 4 月に納入することになります。学業特待奨学生は、2 年次進級時に成績の評価に基づいて資格の見直しを行います。

○学業特待奨学生

項 目	初年度学納金	次年度	2 年間学納金
入 学 料	免除	—	880,000 円
授 業 料	免除	免除	
施設設備費	230,000 円	230,000 円	
実 習 費	90,000 円	90,000 円	
教育充実費	120,000 円	120,000 円	
合 計	440,000 円	440,000 円	

○学業奨励奨学生

項 目	初年度学納金	次年度	2 年間学納金
入 学 料	免除	—	2,080,000 円
授 業 料	600,000 円	600,000 円	
施設設備費	230,000 円	230,000 円	
実 習 費	90,000 円	90,000 円	
教育充実費	120,000 円	120,000 円	
合 計	1,040,000 円	1,040,000 円	

※上記納入金の他、学生教育研究災害傷害保険料、学友会費、後援会費、同窓会費等が必要になります。

長期履修制度

保育者をめざす方一人ひとりのライフスタイルに合わせた「多様な学びのプログラム」を用意しています。標準的な在学期間（2年）を超えて学ぶ「長期履修学生※¹」の制度も、その一つです。

長期履修学生の制度を利用すると、ほぼ2年分の学費※²で3年間の時間的余裕を持って計画的に履修・学修ができます。この制度は、仕事や育児、介護等をしながら学ぶ社会人の方だけではなく、現役高校生の方で、入学後にパートやアルバイトをしながら学びたい、家庭の事情等で2年以上の学修期間が必要と考えている方も申請できる制度です。

1. 学費

2年間での学びにかかる学費※²

1年目	2年目	—	合計
1,340,000 円	1,040,000 円	—	2,380,000 円

長期履修制度（3年在学）を利用した場合の学費※²

1年目	2年目	3年目	合計
934,000 円	723,000 円	723,000 円	2,380,000 円

※¹「長期履修制度」とは、短期大学設置基準第16条の2に基づき、本学が定める「多様な学び方」の仕組みです。

※²ここに示す「学費」は、入学料、授業料、施設設備費、実習費、教育充実費について示しています。その他、学生教育研究災害障害保険・学生会費・後援会費・同窓会費などが必要です。

2. 長期履修制度を利用する場合の申請方法

長期履修制度の利用を希望する方は、入試の出願時に所定の書類で申請していただきます。長期履修制度の利用申請は全ての入試区分で受け付けます。

3. 長期履修学生として申請が可能な方（長期履修学生の条件）

長期履修学生は、本学の出願資格に加えて、以下の条件のいずれかに該当することが求められます。

- ① 仕事（フルタイムの就業やパート・アルバイトなど）をしているために、学修に影響が生じると考えられる方。
- ② 家庭の事情（育児、介護、養育、その他家族への支援）により、学修に影響が生じると考えられる方。
- ③ その他、本学が長期履修の要件を満たしていると認めた方※³。

※³長期履修の要件を満たしているかについては、入試の志願書類や面接で判断します。

4. 時間割の比較（参考）

長期履修制度を利用することにより、時間割にも余裕が出てきます。

2年間での学びを選択した場合の1年前期の履修モデル※⁴

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1 限	幼児と環境	音楽表現実践演習Ⅰ	基礎教養Ⅰ	幼児と造形表現Ⅰ	言葉（指導法）
2 限	発達心理学	くらしとあそび		教育原理	社会福祉
3 限	情報処理Ⅰ	健康（指導法）	幼児と健康Ⅰ	英語Ⅰ	日本国憲法
4 限	教育実習指導	デザイン論〈選択〉		保育内容総論	音楽表現実践演習Ⅱ
5 限			幼児と人間関係	（短大行事）※ ⁵	

長期履修制度（3年間）の学びを選択した場合の1年前期の履修モデル※⁴

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1 限		音楽表現実践演習Ⅰ	基礎教養Ⅰ	幼児と造形表現Ⅰ	言葉（指導法）
2 限		くらしとあそび		教育原理	社会福祉
3 限	情報処理Ⅰ	健康（指導法）		英語Ⅰ	
4 限		デザイン論〈選択〉			音楽表現実践演習Ⅱ
5 限				（短大行事）※ ⁵	

※⁴履修モデルは、令和8年度の時間割に基づいて作成しています。令和9年度以降は変更の可能性があります。

※⁵（短大行事）は、新入生歓迎会やクリスマス会など年間4回程度の学生会主催のイベントを開催します。

入学手続

(1) 入学手続期間（締切日必着）

令和8年12月24日(木)～令和9年1月19日(火)

合格者には、合格通知書に入学手続に関する手引および提出必要書類を同封いたしますので、入学手続期間までに必要書類の提出と学費の納入を行ってください。なお、期間内に入学手続を完了しない場合には、入学できませんのでご注意ください。

(2) 提出書類

1. 誓約書
2. 学生調査書
3. 学生指導要録
4. 健康調査票
5. 入学手続書類及び学費受取証
6. 学生証用写真貼付台紙
7. 通学証明書発行願（希望者のみ）
8. 禁煙及び喫煙に関する誓約書
9. 住民票（本人のみの本籍記載の住民票）
10. 最終学校卒業証明書
11. ピアノに関するアンケート

(3) 入学手続先

作新学院大学短期大学部 入試・地域協働広報課 〒321-3295 宇都宮市竹下町 908

学 費

項 目	入学初年度の学費			2年次の学費
	前 期(入学手続時)	後 期(10月)	合 計	
入 学 料	300,000 円	——	300,000 円	——
授 業 料	300,000 円	300,000 円	600,000 円	600,000 円
施設設備費	230,000 円	——	230,000 円	230,000 円
実 習 費	90,000 円	——	90,000 円	90,000 円
教育充実費	120,000 円	——	120,000 円	120,000 円
合 計	1,040,000 円	300,000 円	1,340,000 円	1,040,000 円

- (注) 1. 上記納入金の他、学生教育研究災害傷害保険料、学友会費、後援会費、同窓会費（26,430 円 ※2026 年度実績）が必要となります。
2. 学費の納入は、すべて銀行振込によるものとし、本学の窓口では取扱いません。
3. 入学手続時に納入していただく金額は、上記の入学初年度の学費のうち「前期」部分です。授業料については、前期と後期の二期に分けて納入することとなります。
4. 長期履修制度を利用する方の入学初年度の学費は、上記金額とは異なります。納入金額は、長期履修制度の許可後に別途お知らせします。

入学辞退及び学費の返還

やむを得ない事情により入学を辞退する場合は、令和9年3月25日(木) 16時まで、本学所定の入学辞退願(兼学費返還願)により返還手続きを行ってください。既納の学費のうち入学料以外を、指定の金融機関の口座に振り込む方法により返還します。なお、辞退期限を過ぎて申し出た場合は学費の返還は出来ませんのでご注意ください。

出願の注意

1. 出願書類は郵送又は窓口で受け付けます。窓口での事務取扱時間は次のとおりです。
 - ・ 平日9時～16時※土曜日・日曜日・祝日は窓口業務を行っておりません。
2. 出願書類に不備がある場合には、受け付けられないので、十分確認のうえ提出してください。
3. 総合型選抜、一般選抜、特色選抜に出願することも可能です。その場合には、試験ごとに入学検定料を納入し、出願書類を提出してください。
4. 一度受理された出願書類及び入学検定料は、ご返却いたしません。
5. 出願書類の提出後、「本人連絡先」「電話番号」等の記載に変更があった場合は、速やかに入試・地域協働広報課に届け出てください。
6. 受験に際し、病気・負傷や身体障害等のために、解答方法、試験室、座席及び所持品等について、特別の措置を希望する場合には、出願期間前に入試・地域協働広報課に相談してください。
7. 資格、技能・芸術活動、スポーツ活動及び生徒会・ボランティア活動、語学力や国際活動等がある場合は、合否判定において一定の評価をいたしますので、該当する資格・成果・功績等を証明する書面(取得資格や出場大会等の証明書)の写しを添付してください。

受験の注意

1. 試験前日までの注意事項

- (1) この「受験の注意」及び受験票の「試験当日の注意事項」をよく読んでください。
- (2) 試験の前日までに試験場を確認しておいてください。なお、各試験室の下見はできません。位置のみを確認し、試験場の建物内には立ち入らないでください。
- (3) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザや新型コロナウイルス等)にかかり治癒していない場合、他の受験生や監督者等に感染するおそれがあるため受験はできません。

追加の入学検定料を徴収せずに、可能な限り別日程での振替受験を配慮します。

受験予定であった入学試験日の前後に医師の診断書等の証明書類(インフルエンザや新型コロナウイルス等の感染が明記されているもの)の提出が必要となります。

2. 試験当日の注意事項

- (1) 受験票は、必ず持参してください。
- (2) 受験票を忘れた場合は、試験場の係員に申し出て、指示を受けてください。
- (3) 試験開始 20 分前までに試験室に入室してください。
- (4) 本学試験場へタクシーを利用の場合は、「竹下町・作新学院大学」と明確に伝えてください。
《作新学院高等学校(一の沢)に間違えられることがありますので、十分注意してください。》

3. 試験時間中の注意事項

- (1) 試験室では、机上表示の受験番号と受験票の受験番号とが同一であることを確認のうえ、着席してください。
- (2) 受験票は、机上の受験番号の下に置き、監督者が見やすいようにしてください。
- (3) 試験時間中は、携帯電話などの電子機器類や音の出る機器のアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。
- (4) 遅刻者の受験は、試験開始後 20 分まで認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。
- (5) 試験時間中の退室は認めません。試験中の発病又はトイレ等のため、やむを得ない場合には監督者に申し出て、その指示に従ってください。

試験場案内

本学試験場：作新学院大学短期大学部 〒321-3295 宇都宮市竹下町 908



■LRT

JR 宇都宮駅東口から乗車、清陵高校前（作新大・作新短大前）降車